

オーティコン・アカデミーの構造

- 学習トラック、コース、モジュールという構成になります。

学習トラック	コース	モジュール
(例) 基礎編	(例) 1.1.、1.2.、1.3.	(例) 1.1.1.、1.1.2.、1.2.1.

学習トラック：基礎編 オーディオロジー知識		
オーディオロジー知識		
コース名		モジュール名と視聴時間
1.1.	耳の構造・機能と聴覚伝導路	1.1.1. 外耳と中耳 (11分) 1.1.2. 内耳から脳 (10分) 確認テスト (1.1.)
1.2.	音の性質と dB	1.2.1. 音の物理的性質と可聴範囲 (12分) 1.2.2. 様々な dB (10分) 1.2.3. 音声と騒音の音響特性 (5分) 確認テスト (1.2.)
1.3.	難聴の種類と特徴	1.3.1. 難聴の影響と種類 (6分) 1.3.2. 伝音難聴 (7分) 1.3.3. 感音難聴 (11分) 1.3.4. 感音難聴の聴覚特徴 (9分) 確認テスト (1.3.)
1.4.	補聴器の役割と補聴の考え方	1.4.1. 補聴器の歴史と基本構造 (11分) 1.4.2. 役割と考え方 (9分) 1.4.3. リニアとノンリニア増幅 (21分) 確認テスト (1.4.)
1.5.	補聴器の音響調整	1.5.1. イヤモールド (5分) 1.5.2. フック、チューブ、ドーム (8分) 1.5.3. ダンパーとベント (9分) 確認テスト (1.5.)
1.6.	補聴器のフィッティング理論	1.6.1. 歴史 (11分) 1.6.2. NAL と DSL の概説 (8分) 確認テスト (1.6.)
1.7.	NAL-NL2 と DSLv5.0	1.7.1. NAL-NL2 の概要 (7分) 1.7.2. DSLv5.0 の概要 (6分) 確認テスト (1.7.)
1.8.	両耳装用	1.8.1. 両耳聴 (12分) 1.8.2. 両耳装用の利点と留意点 (6分) 確認テスト (1.8.)
1.9.	閉塞感とハウリング	1.9.1. 閉塞感 (6分) 1.9.2. ハウリング (6分) 確認テスト (1.9.)

学習トラック：基礎編 オーディオロジー技能		
オーディオロジー技能		
コース名	モジュール名と視聴時間	
1.10.	補聴器フィッティング	1.10.1. 補聴器をとりまく現状（14分） 1.10.2. 基本的な流れ（25分） 確認テスト（1.10.）
1.11.	純音聴力測定	1.11.1. 目的と概要（20分） 1.11.2. 気導聴力閾値測定（17分） 1.11.3. 骨導聴力閾値と不快レベルの測定（9分） 確認テスト（1.11.）
1.12.	語音聴力測定	1.12.1. 目的と概要（18分） 1.12.2. オーディオグラムとスピーチオーディオグラム（8分） 確認テスト（1.12.）
1.13.	補聴器のスタイルと保守点検	1.13.1. 補聴器のスタイル（19分） 1.13.2. 保守点検（14分） 確認テスト（1.13.）
1.14.	閉塞感コントロール	1.14.1. オープンフィッティング（12分） 1.14.2. イヤピースとその効果（11分） 確認テスト（1.14.）
1.15.	Genie2 の基本操作	1.15.1. 前半（15分） 1.15.2. 後半（15分） 確認テスト（1.15.）
1.16.	補聴器特性測定	1.16.1. 基本的な測定（17分） 1.16.2. 調整データ測定と補聴器の性能特性測定（16分） 確認テスト（1.16.）
1.17.	ベントとダンパー	1.17.1. ベントの種類とその効果（9分） 1.17.2. ダンパーの種類とその効果（7分） 確認テスト（1.17.）

学習トラック：基礎編 テクノロジーとプロダクト		
テクノロジーとプロダクト 2021年1~2月開講予定		
コース名		モジュール名
1.18.	補聴器の機能	1.18.1. ノンリニア増幅、マルチチャンネル、指向性機能 1.18.2. ノイズ抑制 1.18.3. ハウリング抑制、ワイヤレス機能、両耳通信機能 確認テスト (1.18.)
1.19.	ベロックスシリーズ	1.19.1. 前半 1.19.2. 後半 確認テスト (1.19.)
1.20.	オープンS	1.20.1. 前半 1.20.2. 後半 確認テスト (1.20.)
1.21.	オープンプレイ	1.21. オープンプレイ 確認テスト (1.21.)
1.22.	エクシードとエクシードプレイ	1.22. エクシードとエクシードプレイ 確認テスト (1.22.)
1.23.	CROS 送信機	1.23. CROS 送信機 確認テスト (1.23.)
1.24.	コネクティビティ	1.24. コネクティビティ 確認テスト (1.24.)
1.25.	ALD・学習支援装置	1.25.1. ALDの変遷 1.25.2. コネクトクリップ 1.25.3. エデュマイク 確認テスト (1.25.)
オプション	ルビー	PDFのみ
オプション	イニウム・イニウムセンス	PDFのみ

注意：内容が一部変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。2021年1月現在

学習トラック：イーダ研究所編 Inspired by IDA

イーダ研究所編 Inspired by IDA (所要時間：2つのコースで約5時間)

番号	コース名	内容
1	パーソン・センタード・ケア (ひとを中心に据えたケア) を始める	「ひとを中心に据えたケア」とは何か、そして今日の聴覚ヘルスケア環境において「ひとを中心に据えたケア」がなぜ重要なのかについての学習
2	クライアントの関与と イーダ・モチベーションツール	クライアントのモチベーションに関する概念のより詳しい探求と、ヘルスケアに関する行動を変えようと試みる際に影響を及ぼす複雑な要素についての学習。 具体的には聴覚ケアの面談においてどのように動機づけが発現するか、また、聴覚分野での実例の紹介